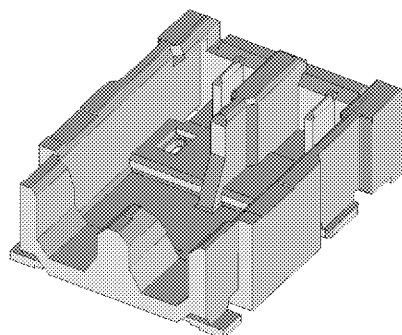
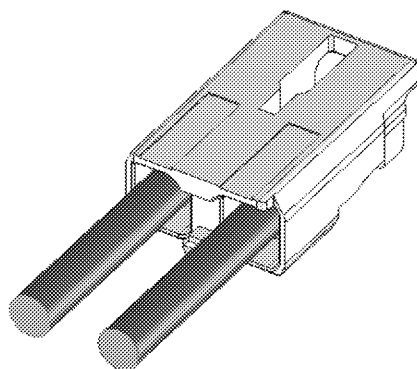


1. 適用範囲

本書は、DF61-2S-2. 2C および DF61-2P-2. 2V の挿入・抜去を行う際の手順について規定するものです。

2. コネクタ品名

品 名	名 称
DF61-2S-2. 2C	圧着ソケット
DF61-2P-2. 2V	ヘッダー
DF61-****SCF 	圧着端子



DF61-2S-2. 2C
+DF61-****SCF (電線付) 

DF61-2P-2. 2V

図 1. DF61 コネクタ

3. 作業手順

3-1. 挿入

3-1-a. 挿入位置合わせ

: 圧着ソケットの端面とヘッダーの溝を目安にして、
ピッチ方向の中心がほぼ合う様に位置合わせを行って下さい。

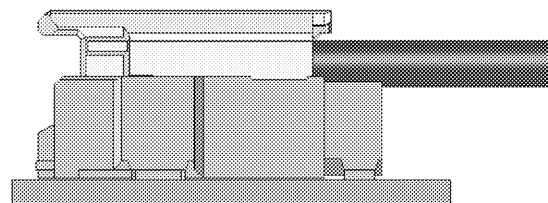
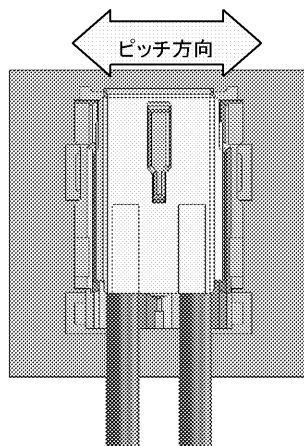


図 2. 挿入位置合わせ方法

COUNT	DESCRIPTION OF REVISIONS	DESIGNED	CHECKED	DATE
 2	DIS-H-007763	ST. SATO	TS. KUMAZAWA	13. 03. 28
名 称 TITLE		HRS HIROSE ELECTRIC CO., LTD.		
DF61 シリーズ 挿抜手順書		APPROVED	KI. AKIYAMA	11. 06. 13
		CHECKED	OM. MIYAMOTO	11. 06. 13
		DESIGNED	TT. OHSAKO	11. 06. 13
		WRITTEN	TT. OHSAKO	11. 06. 13
技 術 指 定 書 TECHNICAL SPECIFICATION		ATAD-H0543		 1 / 4

3-1-b. 仮挿入

：圧着ソケットの電線側を挿入方向に軽く押して、圧着ソケットを斜めの状態にして下さい。

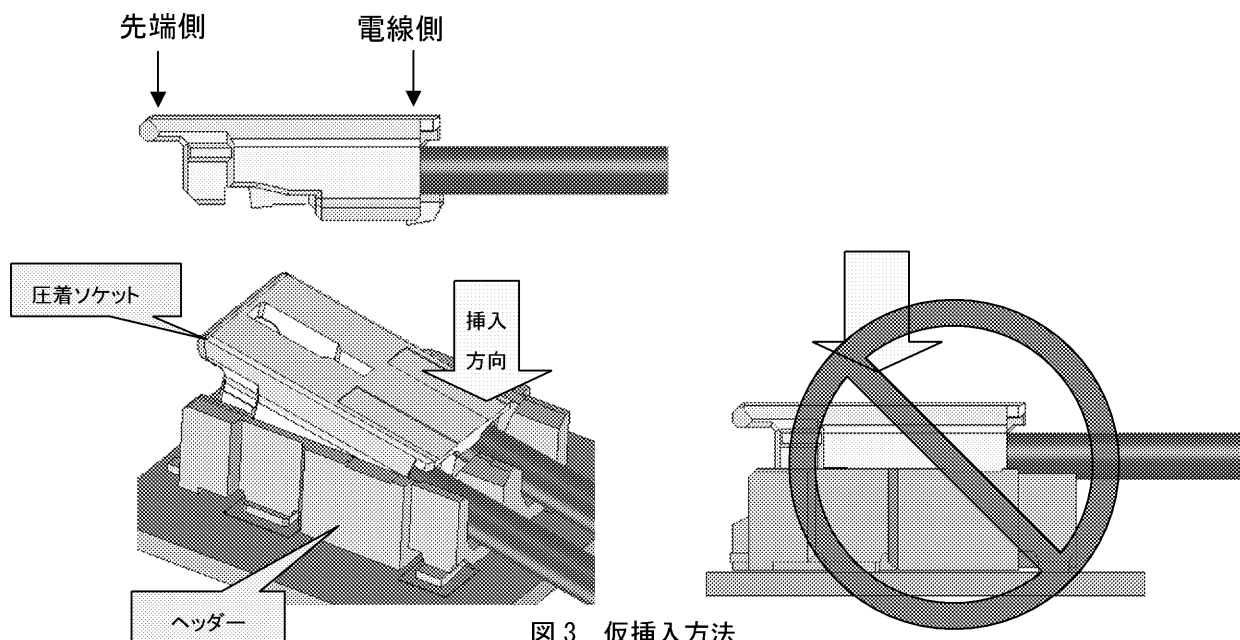


図 3. 仮挿入方法

禁止マーク図の様に、仮挿入せずに圧着ソケット全面を押して挿入すると、圧着ソケットのロック部が破壊し、ロック強度が弱くなりますので、ご注意ください。

3-1-c. 本挿入

：圧着ソケットの電線側が浮かないように押さえながら、先端側を押して、挿入して下さい。（電線側が浮いてしまうと、ロックが掛からない恐れがあります。）
仮挿入を指の腹、本挿入を指の先端で押すイメージで作業して下さい。

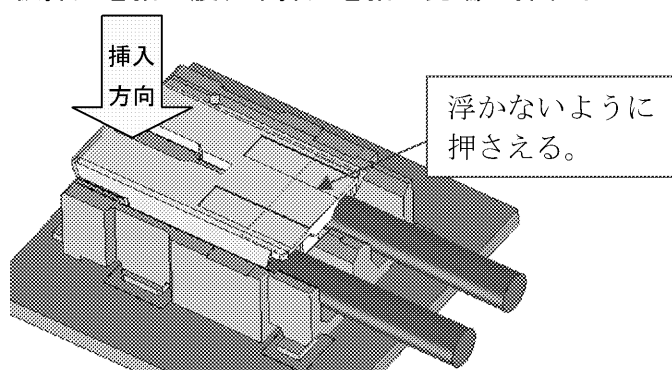


図 4. 本挿入方法

挿入時は端 (No.1 側及び反対側) での作業は避け、中央付近を操作し、全体に力が均一になるようにして下さい。

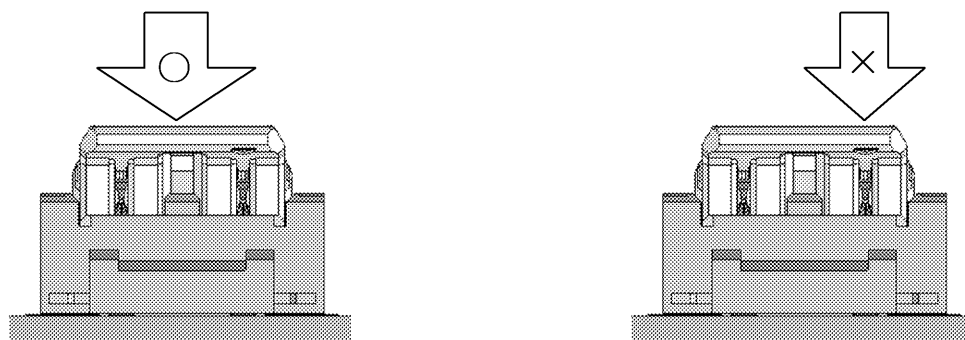
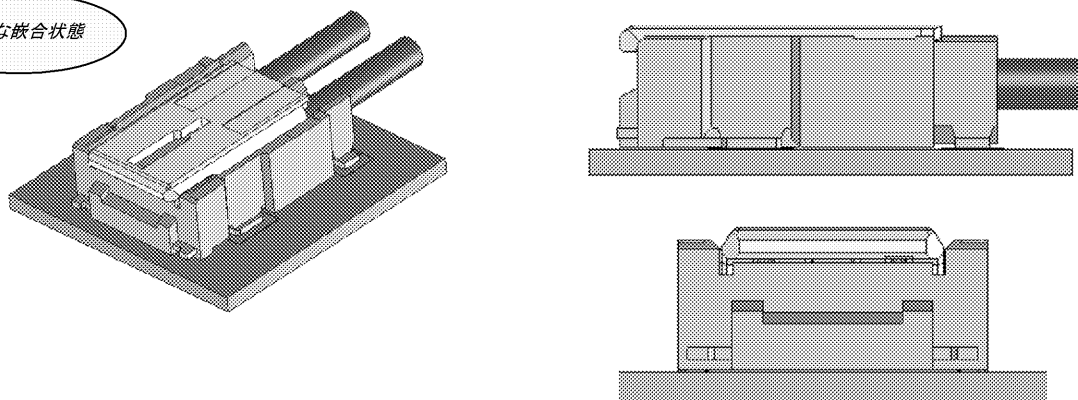


図 5. 挿入時操作位置

3-1-d. 嵌合確認

: 圧着ソケットが確実に嵌合されていることを確認下さい。
片側が浮いたり、斜めに嵌合されている場合は、一度嵌合を外して
再度嵌合し直して下さい。嵌合の外し方は 3-2. 嵌合抜去をご確認下さい。

正常な嵌合状態



3-2. 抜去

図 6. 嵌合確認

: 引き上げ用突起に爪又は指を引掛けて、上方向へ持ち上げてロックを解除してから、
抜去して下さい。

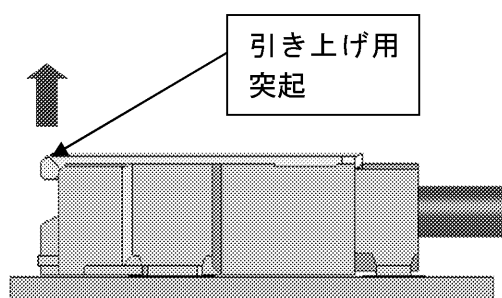


図 7. 嵌合抜去方法

抜去時は、引き上げ用突起の端での作業は避け、中央付近を操作し、全体に力が
均一になるようにして下さい。

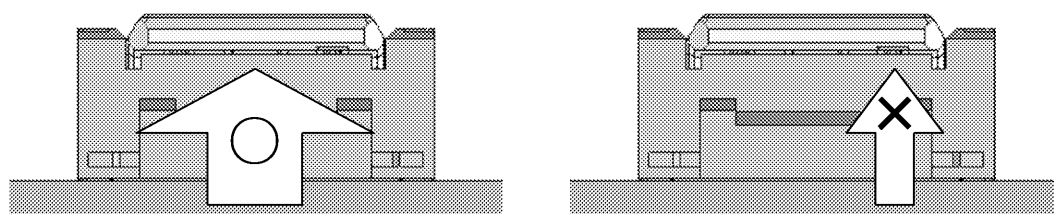


図 8. 抜去時引掛け位置

コネクタ抜去時には引き上げ用突起をご使用下さい。
ケーブルを引っ張って抜去を行いますと、断線、コネクタの破損が発生します。

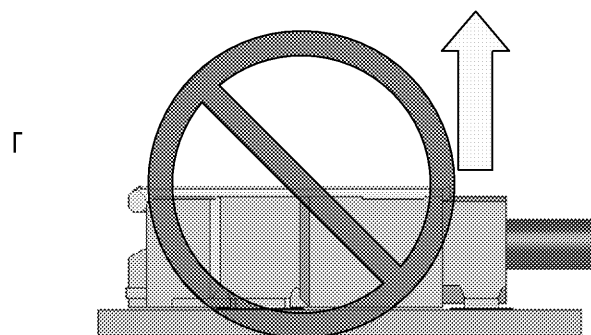


図 9. 禁止抜去方法

4. 注意事項

- ・電気を流したまま挿抜は行わないでください。
- ・コネクタに過大な外力が加わりますと、障害や破損を引き起こす場合がありますので、無理な挿抜、落下衝撃、無理なケーブルの引っ張りや引き回しがないようにご配慮ください。